プログラム

シンポジウム　　ピアザ淡海　ピアザホール

総合司会　　宮浦富保（龍谷大学理工学部･教授　里山学研究センター・副センター長）

12:30-13:00　受付/ポスターセッション開始
第〇部
ポスターセッション
「里山にかかわる多様な研究・取組みのポスター展示」

13:00-14:25　第一部
主催者挨拶　　牛尾洋也（龍谷大学法学部・教授　里山学研究センター・センター長）
基調講演
「日本人の伝統的自然観と治水のあり方」
大熊　孝（新潟大学・名誉教授）
「Eco-DRR（生態系を活用した防災・減災）という考え方と国内外の動向」
西田貴明（三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社・副主任研究員）

14:25-14:55　第二部
ポスターセッション
「里山にかかわる多様な研究・取組みのポスター展示」

14:55-16:00　第三部
関連講演
「減災型治水システムの社会実装とその課題」
瀧　健太郎（滋賀県立大学環境科学部・准教授）
「里山開発と宅地災害―戦後日本の「遅れてきた公害」―」
釜井俊孝（京都大学防災研究所斜面災害研究センター・センター長
里山学研究センター・研究員）
「奥山の自然は蝕まれている～ニホンジカによる荒廃は災害を誘発するのか？」
横田岳人（龍谷大学理工学部・准教授　里山学研究センター・研究員）

16:00-17:00　第四部
パネルディスカッション
「これからの防災・減災に求められること」
コーディネーター：
清水万由子（龍谷大学政策学部・准教授　里山学研究センター・研究員）

パネリスト：

大熊　孝（新潟大学・名誉教授）

西田貴明（三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社・副主任研究員）

瀧　健太郎（滋賀県立大学環境科学部・准教授）

釜井俊孝（京都大学防災研究所斜面災害研究センター・センター長
里山学研究センター・研究員）

横田岳人（龍谷大学理工学部・准教授　里山学研究センター・研究員）

閉会挨拶

丸山徳次（龍谷大学・名誉教授・研究フェロー　里山学研究センター・研究員）